

価値創造の全体像

住友生命グループを取り巻く環境を考えると、これまで以上に先行きが不透明で将来の予測が困難な時代であり、加速度的な変化が続いていくことが想定されます。また、人口減少や少子高齢化といった予測される将来を踏まえると、保険事業にとっては厳しい局面を迎えることも考えられます。

こうした社会の変化や住友生命グループを取り巻く事業環境・内部環境の変化に対応していくためには、グループ全体として取組みを検討していくことが必要であり、長期的に目指す姿である「サステナビリティ経営方針」の実現のためには、足元の課題への対応を中心に検討するのではなく、中期的な方向性を定め、一貫した取組みの推進が必要です。

そのため、2030年のありたい姿とそれに向けた戦略を明確にしたうえで「住友生命グループVision2030」として掲げ、グループとしてのありたい姿の実現に向け、次の3年間に於いて住友生命で取り組むことをバックキャストして、「スミセイ中期経営計画2025」として決めました。



2030年を踏まえた
バックキャスト

果たすべき使命・
長期的に目指す姿

サステナビリティ
経営方針の実現

- サステナビリティ
経営方針
- 保険事業の健全な運営
 - 成長し続ける会社づくり
 - 社会・環境課題の解決への取組み
 - ステークホルダーとの協働

住友生命
グループ
Vision2030

2030年の
ありたい姿

サステナビリティ
経営方針の実現を
確実なものとするための戦略

2026年
住友生命
新世紀*

スミセイ
中期経営計画2025

住友生命の次期3年間の
具体的な取組みと計数目標
(計数目標はグループベースも設定)

現時点で課題が明確なものや、
現時点からの連続性の取組みで
対応していくものを盛り込み

今後
に向けての
課題

「住友生命グループVision2030」で定めたありたい姿に向けて、ステークホルダーのウェルビーイングにどのように貢献していくか具体的にイメージしやすいよう、動画を作成しています。右記二次元コードからアクセスいただき、ぜひご覧ください。



※1926年の社名変更(日之出生命→住友生命)から100年